

極楽寺だより No. 83

お念仏のふるさと浄土宗



白雲山
来迎院

極楽寺

西暦:2026年
佛歴:2569年
開創:449年(1577年開創)
浄土宗鎮西派

浄心会(写経とお念仏の会) 通常毎月第2土曜日10時から
(3/7)・(4/11)・(5/9)



今日彼岸、菩提の種をまこうかな

彼岸法要 3月22日(日曜日)

10時より

春のお彼岸の日、極楽浄土へ心に向け、ご先祖さまに感謝の気持ちを込めて『仏説父母恩重経』をお読みし、塔婆のご回向を行います。法要の後には、例年と同じくおはぎと粗供養をご準備しておりますので、皆さまどうぞお持ち帰りください。

◆当日、塔婆回向をご希望の方は、同封のはがきに戒名などの必要事項をご記入のうえ、**3月18日(水)**までにお申し込みください。また塔婆回向料は、お振込みいただくか、当日受付にてお納めくださいますようお願いいたします。

◆聖観音菩薩の護符(おふだ)祈願法要

法要当日は、式中に聖観音菩薩お札のご祈願を受け付けております。

ご祈願をお申し込みの方は、当日受付にてお申し込みください。

なお、遠方の方は、塔婆申込はがきの余白に「ご祈願お札希望」とご記入ください。

後日、郵送にてお届けいたします。

(昨年までのお札と交換をいたしますので忘れずにお持ちください)

浄焚供養式(おたきあげ)のご案内

極楽寺では1年間の塔婆や御札等を供養し浄焚(おたきあげ)致します。みなさまのご家庭やお仏壇、墓地にて塔婆・御札・仏壇を始めとして簡単には捨てられない手紙・人形・写真(遺影)ございましたら彼岸法要前日までに極楽寺までお持ちください。本堂裏の永代供養塔前にて読経、性根抜きの後、粗末にならないよう焼却致します。また役員の皆様の中で当日おたきあげのお手伝いをいただける方がいらっしゃいましたらお手伝いをよろしくお願いいたします。

◎持ってこれるもの

卒塔婆、位牌、仏具、使わなくなった経本、数珠、人形、御札、お守り、護符(神社やお稲荷さんも可)

(可燃物のみ・金物や燃えないものは取り除いてください)

日時: 3月22日(日曜日)

時間: 午後13時30分ごろ

※当日悪天候が予想される場合には翌日に行います。



彼岸塔婆回向の申込について

今回の寺報に同封されているハガキに戒名などの必要事項、申込者名を記名して郵送にてお申し込みください。塔婆回向料は1霊2,000円です。塔婆代は当日受付にてお納めください。遠方の方は現金書留か下記の口座へお振込みください

(塔婆代振込口座)(白雲殿ご利用の方も塔婆回向申込できます)

ゆうちょ銀行

店名 五一八 店番 518

口座番号:5970282 口座名義:極楽寺



発行元: 720-0838 広島県福山市瀬戸町山北740

電話: (084) 951-2178 FAX: 084-999-1577

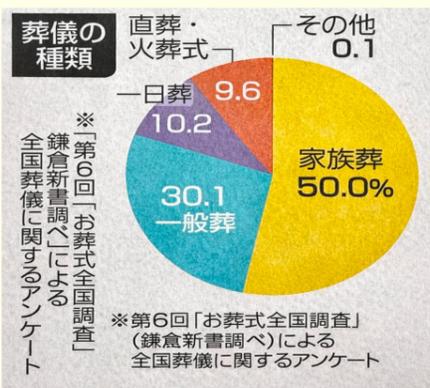
携帯080-3902-0030 (24時間対応)

E-mail: fukuyamagokurakuji2178@gmail.com

LINE: @633aurbd(IDが変更になりました)(ご登録お待ちしております)

人生の最期（お葬儀）をお寺で行いませんか

近年、とりわけコロナ禍以降、葬儀のかたちは大きく変わりました。家族葬が半数を占め、一般葬は三割ほどといわれています。小規模で静かな葬儀が主流となりました。その一方で、葬儀費用に関しては、三人に一人が「見積より支払額が増えた」と感じているという報告もあります。国民生活センターによれば、説明が十分でないまま追加費用が生じたとする相談も寄せられているとのこと。突然の出来事の中で、内容や費用について落ち着いて考えることが難しい現実もあるようです。だからこそ、葬儀は元気なうちから考え、あらかじめ相談しておくことが大切であるといわれています。



しかし、忘れてならないのは、葬儀とは、単なる契約や手続きではありません。また、形態だけを整える儀式やセレモニーでもありません。人は1人で生きてきたのではなく、たくさんの方の支えや多くのご縁の中で生かされてきました。そのご縁に感謝し、しっかりと心を込めて想いを伝え、お念仏をお称えして、阿弥陀さまの光明に照らされて極楽浄土へとお送りする。それが浄土宗の葬儀です。葬儀のかたちが変わる中で、「きちんとお見送りをしたい」と願われる方が増えています。お寺で葬儀を行うということは、単に場所を移すということではありません。

阿弥陀さまの御前、本堂という特別な空間において、心を込めてお念仏をお称えし、亡き方をお送りする欠かせない仏事です。華やかさよりも形式よりもしっかりと想いを伝えることを大切にいたします。

また本堂での葬儀は、その後の年忌法要へと自然につながっていきます。葬儀だけで終わるのではなく、ご縁がそのまま続いていく安心があります。極楽寺では、亡き方をお送りする大切な仏事として、心を込めてお勤めいたします。枕経から葬儀、仕上げまで対応可能です。

規模の大小を問いません。葬儀などのご相談はLINEアカウント (@633aurbd) 又はお電話でお尋ねください。

※葬儀社の互助会や会員になられていても大丈夫です。

詳しくは別添のご案内をご覧ください。事前のご相談も承っております。



本堂での葬儀



極楽寺役員さん変更のお知らせ

①本年2月まで梓田地区を担当だった作田孝之さんよりこの度、西山清(竹中忠司さん宅)さんへ交代となりました。

②また上記に伴い、世話方の今井基博さんが世話方から総代になられます。



第3回(10巡目)法然上人二十五霊場めぐり

(日時) 5月20日(水) ~ 21日(木) 1泊2日

今年も広島教区東部組ではご遺跡参拝「法然上人二十五霊場めぐり」を計画いたしました。第3回は香川県高松・和歌山・奈良の法然上人ゆかりの寺院を訪ねる旅です。高松では高松藩主松平家の菩提寺として知られる法然寺を参拝し、2日目には由緒ある當麻寺奥院へと参ります。當麻寺奥院は、知恩院の歴代ご住職が隠居の折、本尊である法然上人像をお譲りになったことから「奥院」と呼ばれ、静かで趣深い佇まいが心に残るお寺でございます。

ご宿泊は和歌山・加太温泉を予定しており、海を眺めながらゆったりとおくつろぎいただけます。日常を少し離れ、心を整えるひとときとして、また皆様とのご縁を深める旅となりましたら幸いに存じます。どうぞお誘い合わせのうえ、ご参加いただけましたら嬉しく存じます。 合掌

また、費用や日程に関しては同封のチラシをご覧ください。

彼岸法要にて詳細なご説明をさせていただきます。



高松法然寺
さぬきの寝釈迦



東大寺 大仏殿



本堂内納骨堂「白雲殿」のご案内

本堂の阿弥陀さまのもとに納骨堂「白雲殿」を設けております。近年、「お墓を建てることは難しいけれど、きちんと供養はしたい」「子どもに負担をかけたくない」「夫婦だけなので将来が心配」...そのようなお声を多くいただくようになりました。白雲殿は、本堂内にある全天候型の室内納骨堂です。

雨の日も、暑い日も寒い日も、安心してご参りいただけます。

そして何より——阿弥陀さまをお祀りする本堂の中で、日々のお勤めとともにご回向を重ねてまいります。遠くの場所ではなく、極楽寺の本堂という「中心」で永代にわたり責任をもってお守りいたします。

◆費用について(檀信徒)

1霊位 20万円より・2霊位 40万円より

※年間護持協力金 5,000円(任意)

詳しくはお気軽にお尋ねください。



白雲殿